

2 各部の基本納まり図

2-6 開口部

①上側(全長シーリング仕様^(注))

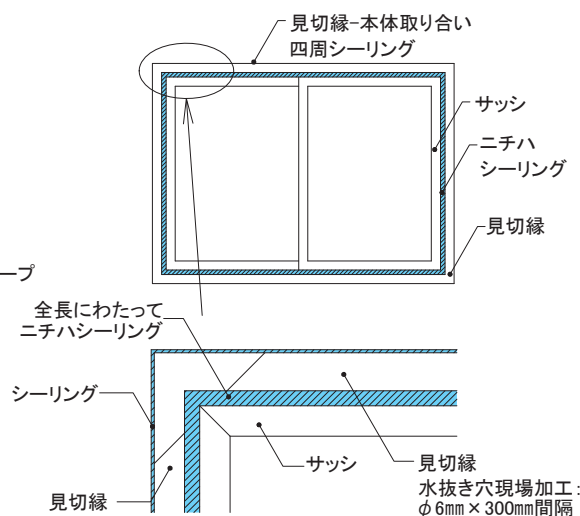
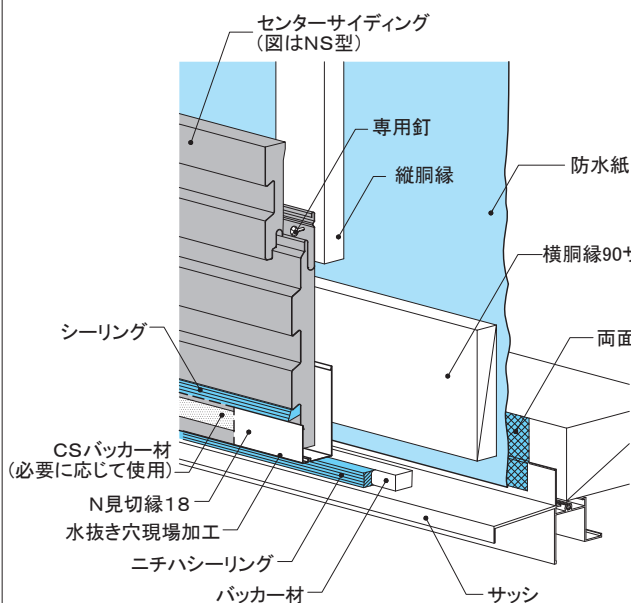
3)全長シーリングとする場合

- 見切縁(部材先端の方にφ6mm×300mm間隔で水抜き穴現場加工)を取り付けます。
- サッシまわりは、マスキングテープで養生後ニチハシーリングを全長にわたって充填します。
- 見切縁などと本体の取り合い部をシーリングします。

表 部材の設定

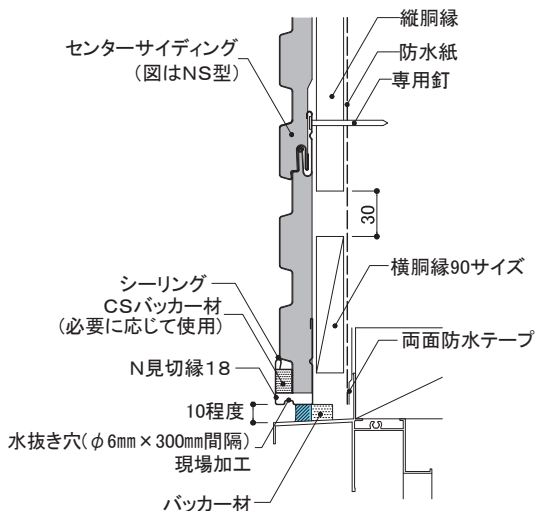
FN型、ST型、NS型	N見切縁18
シリーズ、F型、FB型、D型、A型	S見切縁18

※ 廻り縁納めについては、P69を参照してください。
 ※ 開口部に使用する見切縁18、見切コーナーは、以下のいずれかの組み合わせで施工してください。
 ①N見切縁18・N見切コーナー
 ②S見切縁18・S見切コーナー



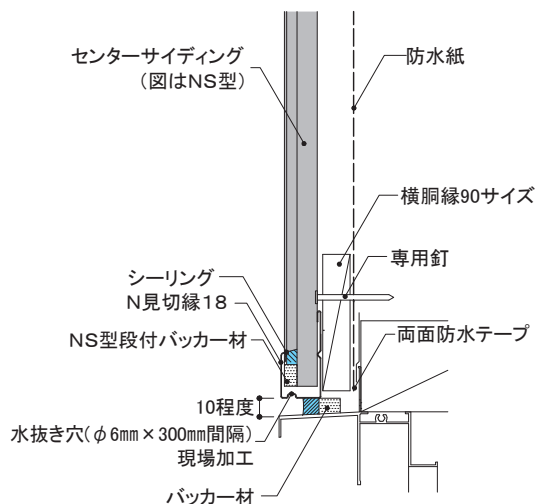
①横張りの場合

- 通気のため、横胴縁90サイズと縦胴縁の間に30mm程度の隙間を設けます。



NS型、シリーズ、ST型、
F型、FB型、FN型、D型

②縦張りの場合



NS型、ST型、
F型、FB型、FN型、A型

(注)本仕様は柄特性上、スマートフラットの施工はできません。